

1. 渡良瀬川と桐生川で水に親しむイベント開催



この夏、渡良瀬川と桐生川において、川づくりネットワークきりゅう主催、渡良瀬川河川事務所・桐生市共催による水に親しむイベントがそれぞれ行われました。

7月20日(日)に松原橋公園で行われた「2008水に親しむ会 in 松原橋公園」では、地元広沢町婦人会、きりゅう市民活動推進ネットワークのご協力をはじめ、桐生市自然観察の森職員による自然観察会や桐生の清流と森林を守る会による竹とんぼづくりなどが行われました。

国土交通省からは自然災害の恐ろしさについてパネル展示で説明したり、自然災害体験車・降雨体験車・排水ポンプ車の3台を結集させました。448名の方々に3Dによる土砂災害の映像を見たり、近年頻発している集中豪雨を自ら体験することによって、洪水や災害に対する認識を深めて頂きました。

ご来場頂いた方々にアンケートを実施したところ、今回イベントに参加したことによって防災意識が変わった、自然観察は楽しかった、適切な河川管理にはゴミ拾いや草刈りが必要というご意見を頂きました。

自然観察会

自然災害体験車・降雨体験車

竹とんぼづくり



8月17日(日)には桐生川水辺の楽校において、「2008水に親しむ会 in 桐生川水辺の学校」が行われました。こちらも桐生市自然観察の森職員による自然観察会や桐生の清流と森林を守る会による竹とんぼづくりなどが行われました。当日の桐生川は前日までの雷雨により普段より水量が多く、また、朝から雨もしとしと降ってしまいました。それでも参加したみなさんは元気に川の中に入って魚釣りや水生・陸上昆虫類等の自然観察を楽しく行い楽しいひとときを過ごされました。なお、今回のイベントの事前準備で、地域住民の方々等による草刈りが8月10日に行われました。お疲れさまでした。



2. 桐生川で1時間に160cm水位が上昇!! 7月8日の雷雨による出水

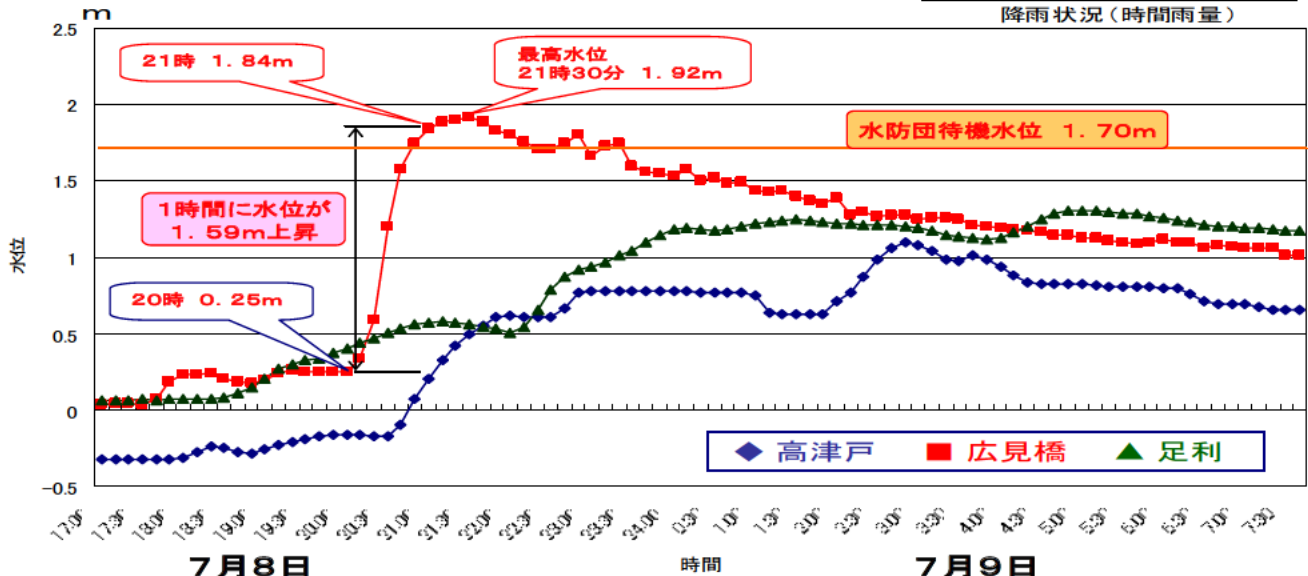
7月8日19時40分、桐生市・みどり市において、土砂災害警戒情報が発令されました。この雨で桐生川の広見橋の水位は21時30分に1.92mに達し水防団待機水位1.70mを超えました。渡良瀬川河川事務所は21時洪水対策支部を設置し、桐生出張所では、22時から24時30分まで桐生川の水位状況を巡回しました。みどり市小平地区では、避難勧告が発令。22時15分に警戒解除されました。

桐生川の水位が急激に上昇しました

H20. 7. 8~7. 9 出水による水位変化グラフ

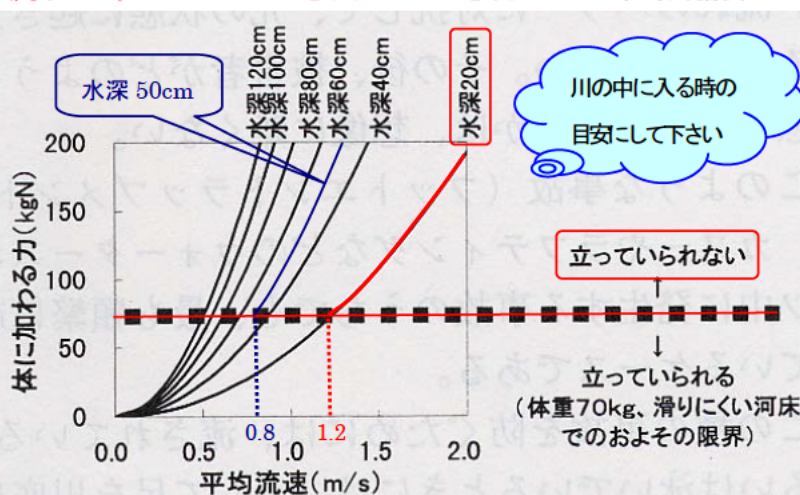
観測位置	18	19	20	21	時
草木ダム	15	70	29	8	mm
津久原	42	40	23	11	
桐生	21	6	11	7	

降雨状況(時間雨量)



流れの中に立っている人にかかる力

日本河川協会



7月9日
今回の出水は夜間での水位上昇でしたが、もし日中に発生したならば、河川内に人がいた可能性があります。

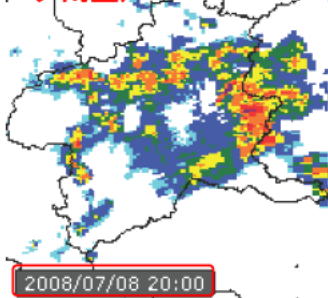
左のグラフは水深と流速との関係から流れの中に立っている人にどれだけの力がかかるか示したものです。

例えば水深が20cmの場合でも流速が毎秒約1.2m以上あると、人は川の中に立ってられません。

大人でも膝の高さ(約50cm)で毎秒約80cm以上の流れがあると流されてしまいます。

群馬県内の降雨状況

(レーダー雨量)



土砂災害警戒情報とは、大雨による土砂災害発生危険度が高まったとき、市町村長が避難勧告等を発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう、都道府県と気象庁が共同で発表する防災情報です。

去る7月28日には兵庫県神戸市の都賀川で10分間に約130cmの水位上昇があり、幼い命が犠牲となりました。神戸の場合は典型的な都市河川でのケースですが、各地で水難事故が多発しております。

河川で釣りや水遊びをする時、その場で雨が降っていなくても上流で雨が降っていたり、ダムからの放流により河川の水位が急激に上昇することがあります。水難事故防止のため役に立つのが「川の防災情報」です。お持ちの携帯電話で川の防災情報（下記URL）を登録しておくことで前頁左下のような群馬県内の降雨状況（レーダ雨量）をいつでも確認することができます。是非アクセスしてください。

川の防災情報

リアルタイムの雨量と水位を知りたい時は▼にアクセス

<http://i.river.go.jp/>



提供 国土交通省河川局

川の防災情報（パソコン用）→ <http://www.river.go.jp/>

バーコードリーダーで
読み取ればあっという間に
アクセスできます！

3. 台風シーズン到来です 日頃から水害に備えておきましょう 避難時の心得

① 安全な避難路の確認を



避難所までの経路（避難路）は、あらかじめ自分たちで決めておき、安全に通行できるかを確認しておきましょう。

② 非常持ち出し品の事前準備を



避難するときの荷物は必要最小限とし、事前に準備しておきましょう。

③ 正確な情報収集と自主的避難を



ラジオ・テレビで最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意しましょう。雨の降り方や浸水の状況に注意し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。

桐生市洪水ハザードマップ



洪水ハザードマップとは？

渡良瀬川・桐生川で洪水が発生し万が一堤防が決壊した場合、どこまで水に浸かりその水深はどのくらいかを示した地図（左図）です。実際の洪水でハザードマップの利用により的確な避難誘導がなされた報告もあり、地域住民の防災意識向上が災害発生時の減災につながります。ハザードマップをもう一度手に取り、ご家族で避難先の確認や防災について話し合ってください。詳しくは桐生市役所ホームページ（道路河川課）をご覧ください。

桐生市ホームページ <http://www.city.kiryu.gunma.jp/web/home.nsf>

4. 備えあれば憂いなし 地震総合防災訓練・桐生市水防訓練・地震防災マップ

9月1日は「防災の日」です。関東大震災から85年。近年では中越や中越沖地震、6月の岩手・宮城内陸地震など大きな地震の外に関東地方では茨城県や千葉県で4～5弱の地震が発生しています。

国土交通省では一定規模の地震発生後、異常の有無を確認するため、堤防等河川管理施設の点検を行っている外、毎年9月に大規模地震を想定した地震総合防災訓練を実施しています。今年は9月2日に首都圏直下型地震を想定し、堤防等河川管理施設の点検や情報収集・伝達等実働訓練を行います。

桐生市では、9月7日に渡良瀬川錦桜橋下流の「さくら遊園」において、桐生市消防隊秋季点検並びに水防訓練が実施されます。当日は消防団の方々を中心に関係者730名が結集し、消防車両、群馬県防災航空隊ヘリコプター「はるな」、国土交通省河川パトロールカーが出動します。

また、桐生市では地震被害の軽減を目指し、地震に強いまちづくりの実現のため、**桐生市耐震改修促進計画及び地震防災マップ（揺れやすさマップ及び危険度マップ）**を策定しています。詳しくは桐生市役所ホームページ（建築指導課）をご覧ください。

5. 川づくりネットワークきりゅう 河川愛護で表彰



動等で顕著な功績のある個人や団体に対して表彰を行っています。

今年度は川づくりネットワークきりゅうが表彰され、去る7月29日に渡良瀬川河川事務所において感謝状が授与されました。式終了後、渡良瀬川河川事務所とこれからの河川管理のあり方等について意見交換を行いました。川づくりネットワークきりゅうのみなさん表彰おめでとうございます。今後も会の益々のご発展と更なるご活躍を期待しております。

6. 出前講座承ります 国土交通省が実施している洪水対策などを説明します

国土交通省桐生出張所では渡良瀬川や桐生川に関するお話や洪水対策、施工中の工事説明、水質事故対策、イベント情報、市民団体との交流活動など**国土交通省が展開中の事業等について出前講座を承っております**。資料をもとにわかりやすくていねいに説明いたします。

市内小中学校・自治会等において、総合学習、自主研究、自主防災活動等にお役立て頂ければ幸いです。出前講座のご要望は、**桐生出張所 電話0277-44-3724**までご連絡ください。



【川づくりネットワークきりゅう】住民参加による川づくりを目指し、市民、団体、企業、学校、行政相互の「情報交換」と「情報の発信」を進めるとともに、「活動の連携」を目的に活動している市民団体で**懇談会を偶数月の第1水曜日、19時から桐生市立中央公民館で開催**しております。**参加自由です**。

川のふれあい館「せせら」（足利市 渡良瀬グリーンプラザ内）**11月30日まで防災大特集**

前橋地方気象台では7月25日15時30分頃にみどり市から桐生市にかけて発生した突風の原因は、被害状況調査より積乱雲から爆発的に吹き下ろす**ダウンバースト**と推定しています。当日渡良瀬川には上流から低い雨雲が姿を見せ下流へ下って行きました。桐生出張所構内でも突風が吹き、激しい雨と共にひょうが降ってきました。今年は雷雨が多いですね。

編集・発行：国土交通省 関東地方整備局
渡良瀬川河川事務所 桐生出張所
〒376-0004
群馬県桐生市小梅町1番7号
電話 0277-44-3724
FAX 0277-43-1493

ホームページ
渡良瀬川河川事務所
<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/>
桐生川
<http://www.kt.mlit.go.jp/watarase/kiryu.htm>



★ 編集後記 ★

今回は今夏開催イベント、急激な水位上昇、防災関係、河川愛護団体表彰等についてお伝えしました。

今年は雷雨が多く河川の急激な水位上昇が確認されています。本格的な台風シーズンを迎えるにあたり洪水ハザードマップの確認等防災対策の準備をお願いします。

引き続きご意見等をお寄せ下さい。よろしくお願い致します。